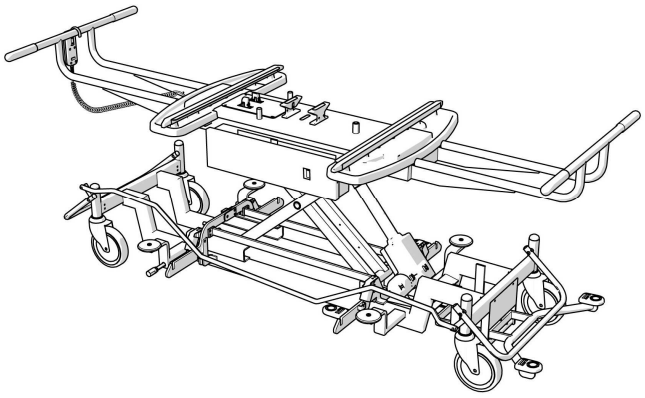
SAKAImed

スピノ（CB-100）用

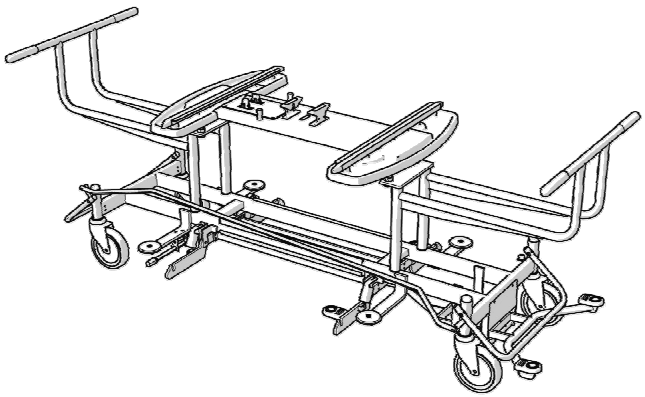
ストレッチャー

取扱説明書

高さ調節式ストレッチャー
CBS－110



ストレッチャー CBS－100



ご使用になる前に

安全上のご注意 …… 3
各部の名称 …… 9
始業点検について …… 11
組み合わせ …… 13
周辺装置（別売り） …… 13

操作方法

ストレッチャーの移動 …… 14
キャスターのロック …… 15
浴槽へ連結する …… 16
浴槽から分離する …… 16
担架スライド防止機構について …… 16
ストレッチャーの上昇・下降（CBS-110 のみ） …… 17
バッテリーの残量確認（CBS-110 のみ） …… 18
バッテリーの脱着（CBS-110 のみ） …… 19
バッテリーの充電（CBS-110 のみ） …… 20
着衣ベッド（別売）を連結する …… 21
着衣ベッド（別売）を切り離す …… 23

日常のお手入れ

清掃 …… 25

このようなときは

機器について

保守・点検 …… 28
保証とアフターサービス …… 28
保証書と保証期間 …… 28
修理をご依頼いただく場合 …… 28
耐用期間 …… 29
損耗品 …… 29
保守用性能部品の保有期間 …… 29
仕様 …… 30

●このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。

●「取扱説明書」は
・１部を現場用として、常に参照できる状態を保ってください。
・１部を保存用として、大切に保管してください。

01-196①N7

用 途

本製品は、当社浴槽『スピノ』(CB-100)専用のストレッチャーです。浴槽、担架と組み合わせて、入浴作業（搬送）を安全に効率よく行うことができます。

特 長

●浴槽に接近しやすい形状

ストレッチャーの中央部（レールとレールの間）は、上部も足元も浴槽に接近しやすいようにスペースを取った構造です。担架を浴槽⇔ストレッチャーへ移動する際の腰への負担を軽減します。

●担架スライド防止機構を搭載

浴槽に連結しないと担架の移動ができない安全設計です。

●キャスターはトータルロック式

前後のどちらかのキャスターストッパーを踏むことで、４輪同時にロックすることができます。

●入浴者の移乗がしやすい高さ調節式※

担架面高さが 450～750 ㎜に調節できるので移乗作業時の労力が軽減します。

●カートリッジ式のバッテリーを採用※

本体からバッテリーを取り外して簡単に充電できます。またバッテリーカバーにはバッテリーの残量がわかるインジケータを装備。充電時期が容易に把握できます。

※高さ調節式ストレッチャー（CBS-110）のみ

ご使用になる前に

安全上のご注意

本製品を安全に正しくご使用していただくために、各注意事項をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

表示について

危険や損害の程度を以下に区分し、表示しています。

⚠ 危険	取り扱いを誤ると、**「死亡または重傷を負うことに至る」**ことを示しています。
⚠ 警告	取り扱いを誤ると、**「死亡または重傷を負う可能性が想定される」**ことを示しています。
⚠ 注意	取り扱いを誤ると、**「傷害または物的損害の発生が想定される」**ことを示しています。

絵表示の意味

禁止	行為を禁止することを示した表示です。
強制	必ず実行していただくことを示した表示です。

その他の表示

お願い	製品を使用する上で留意していただくことを示した表示です。
参考	参考にしていただくことを示した表示です。

ご使用になる前に／安全上のご注意

昇降・移動・連結・分離

警告

上昇・下降操作は、周囲の安全を確認してから行う※

上昇･下降により挟み込み等の事故につながる恐れがあります。浴槽や洗浄台、移動用ストレッチャー等から離れたところで行ってください。

以下の時はキャスターを必ずロックする

- **ストレッチャーに載った担架上で、介助作業（移乗、洗身、洗髪等）をするとき**
- **ストレッチャーを移動した後**
- **担架をスライド（移動）するとき**
- **ストレッチャーを昇降させるとき※**
- **バッテリーを脱着させるとき※**

ロックをしていないと、ストレッチャーが動き出し、事故の原因になります。

ストレッチャーを浴槽へ連結後、連結完了ランプの点灯を確認する

連結が不十分だと、担架の脱落などの原因となります。

連結ロック解除後は、速やかにストレッチャーの分離ペダルから足を離す

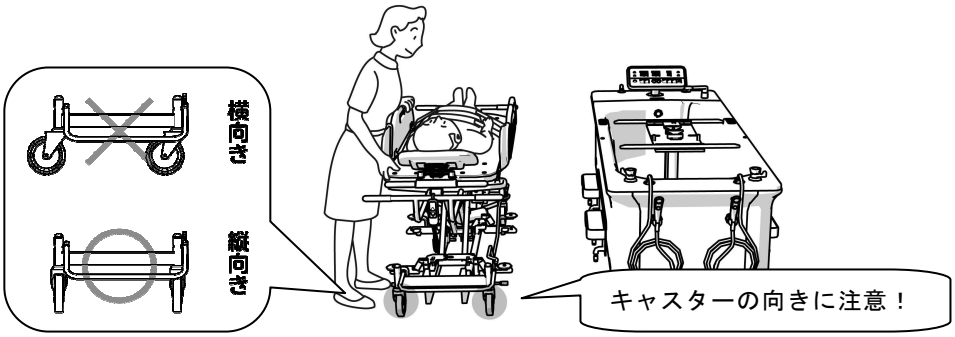
踏み続けたり体重を乗せたりすると、ストレッチャーが傾いたり、転倒する恐れがあります。

ストレッチャーを移動するときは、浴室の排水溝蓋の隙間等に注意する

キャスターが隙間に挟まると、ストレッチャーが傾いたり、転倒する恐れがあります。

ストレッチャーを移動した後は、ストレッチャーを縦方向に動かしキャスターを縦向きにしてから、キャスターをロックする

キャスターが横向きのときに横へ引く力が加わると、転倒する恐れがあります。



※高さ調節式ストレッチャー（CBS-110）のみ

ご使用になる前に／安全上のご注意

昇降・移動・連結・分離

注意

ストレッチャーを浴槽に連結させるときは、ストレッチャーを上限まで上昇させる※

上限まで上昇させていない状態で、担架を浴槽内へ移動させると、浴槽に担架が当たり、担架や浴槽が破損する恐れがあります。

ストレッチャーの足側、頭側の向きに注意して浴槽に連結

ストレッチャーが逆向きの状態では、浴槽に担架を移動できません。また出浴時も浴槽内から担架を出すことができません。無理に移動させようとすると、事故や機器の故障の原因になります。

ストレッチャーを移動するときは、ゆっくり静かに

入浴者に恐怖感やショックを与えないようにし、またけが等を発生させないよう入浴者の状態と周囲の状況に十分注意して移動してください。

ストレッチャーを移動するときは、段差や傾斜に注意※

ストレッチャーの低位置にある機構部が、段差や傾斜部に接触しないよう注意してください。

担架がストレッチャー、または浴槽にロックされたことを確認するまで分離ペダルを踏まない

万一の担架脱落事故を防止します。

分離ペダルやキャスターストッパーには無理な荷重をかけない

ペダルのフレームが変形したり破損する恐れがあります。

浴槽からストレッチャーを分離する際は、平行に引く

片側のフックのみ連結させる・切り離すような動作を無理に行うと、機器を破損する恐れがあります。

浴槽からストレッチャーがうまく分離できない場合、無理にペダルを踏みつけず再度連結してから改めて分離操作を行う

うまく分離できない（片側のフックのみ外れる等）場合に無理な操作を行うと、機器を破損する恐れがあります。

※高さ調節式ストレッチャー（CBS-110）のみ

バッテリーの充電（ＣＢＳ－１１０のみ）

警告

付属の専用充電器以外は使用しない

バッテリーの充電性能や寿命に悪影響を与える恐れがあります。

注意

一日の入浴作業終了後は、満充電（100%）まで充電する

充電が不十分だとバッテリーの寿命が短くなるので、黄の表示灯(CHARGE)が消灯するまで行なってください。

バッテリーの残量を必ず確認

容量表示が 25%(コンセントマーク表示)になったら充電してください。

表示が 25%より少なくなると充電ができなくなります。

乾燥した場所で充電及び保管

漏電等を避けるため、浴室や湿気の多い場所で充電器を使用しないでください。使用後は、充電器の電源プラグをコンセントから抜いて保管してください。

長期間使用しない場合は、使用後に満充電にし、その後も１か月に一度は充電する

バッテリーは自然放電するので使用しない場合でも充電が必要です。

長期間使用しない場合は、バッテリーを機器から外しておく

放電量を抑えることができます。

充電中は充電器の表面温度に注意

充電中は表面が 50℃位まで上がりますので、やけどに注意してください。

電源プラグを抜くときはプラグの根元を持って抜く

充電器のコードを引っ張って抜くと断線し、感電やショートを起こし発火する恐れがあります。

バッテリーを脱着するときや持ち運ぶときは、落とさないように注意

足の上に落とすことにより、けがをする恐れがあります。またバッテリーを破損する恐れがあります。

バッテリーの交換作業（ＣＢＳ－１１０のみ）

⚠警告

電極を濡らさない

感電等を避けるため、濡れた手でバッテリーの脱着作業をしないでください。

電極に触らない

感電の恐れがあります。

バッテリー脱着時以外は、コントロールユニットのフタを閉める

バッテリーカバー内に水がかかると漏電の恐れがあります。

⚠注意

乾燥した場所で交換作業をする

漏電等を避けるため、浴室や湿気の多い場所で作業しないでください。

交換作業をするときは必ずキャスターをロックする

平らな場所に停止させ、ストレッチャーが動かないようロックしてください。

初めて使用するときは、バッテリーを充電する

出荷前に充電されていますが、必ず使用前に充電してください。

コントロールユニットの上に水がある場合は、拭き取ってからフタを開く

バッテリーに水がかかりますと感電の恐れがあります。

その他

注意

濡れた状態で搬送用ストレッチャーとして使用しない

水滴を廊下に落とす等して、事故を引き起こす可能性があります。

次亜塩素酸ナトリウムをストレッチャーに直接かけない

脱色、変色、破損の原因になる恐れがあります。

バッテリー残量インジケーターは、使用環境により窓部が曇り、見えなくなることがあります※

入浴介助前に満充電のバッテリーをご使用ください。また始業前点検時にバッテリー残量を確認されることをお勧めします。

コントロールユニットに故意に水をかけない※

カバー内に水が浸入すると電気系統の故障の原因になります。

リモコンスイッチの扱いに注意する※

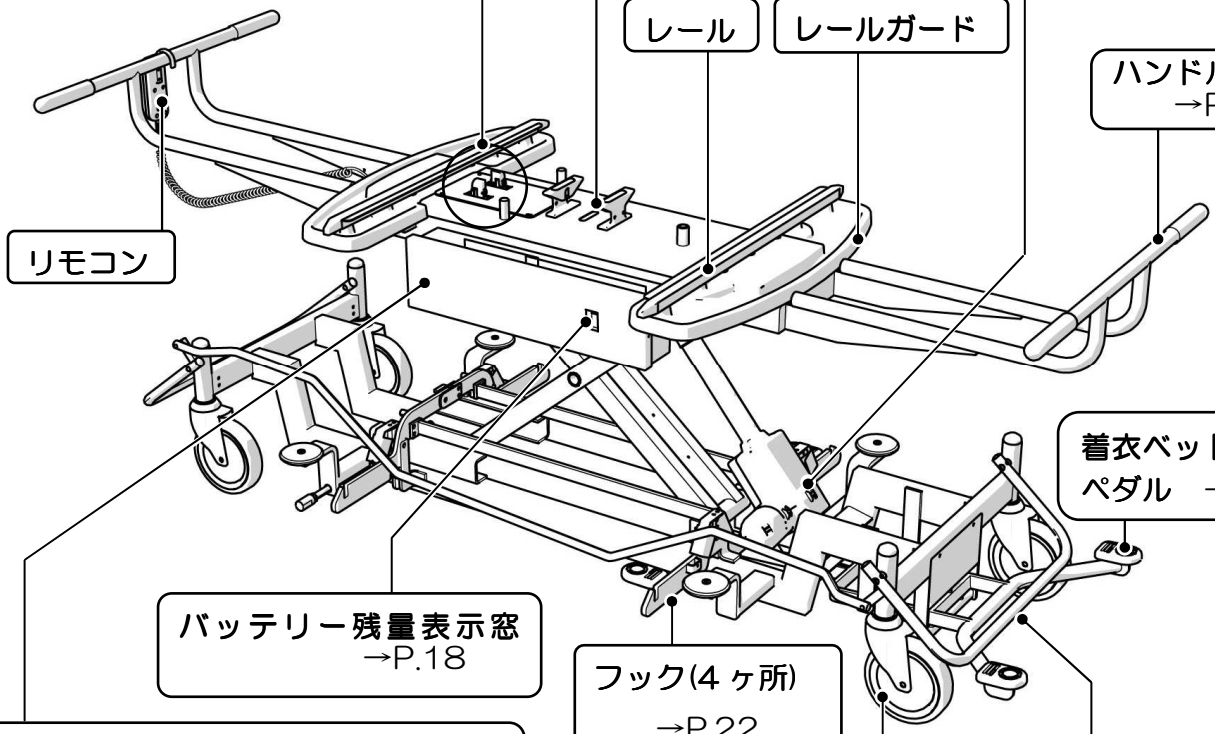
・床に落としたり足で踏んだりすると故障の原因になります。
・コードを強く引っ張らないでください。断線の原因になります。

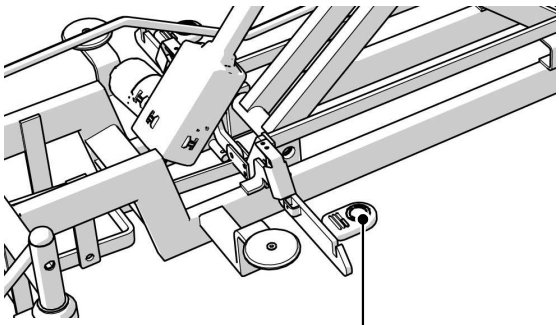
※高さ調節式ストレッチャー（CBS-110）のみ

ご使用になる前に

各部の名称

高さ調節式ストレッチャー（ＣＢＳ-110）





ストレッチャー 分離ペダル
→P.16

リモコン →P.17

上昇スイッチ

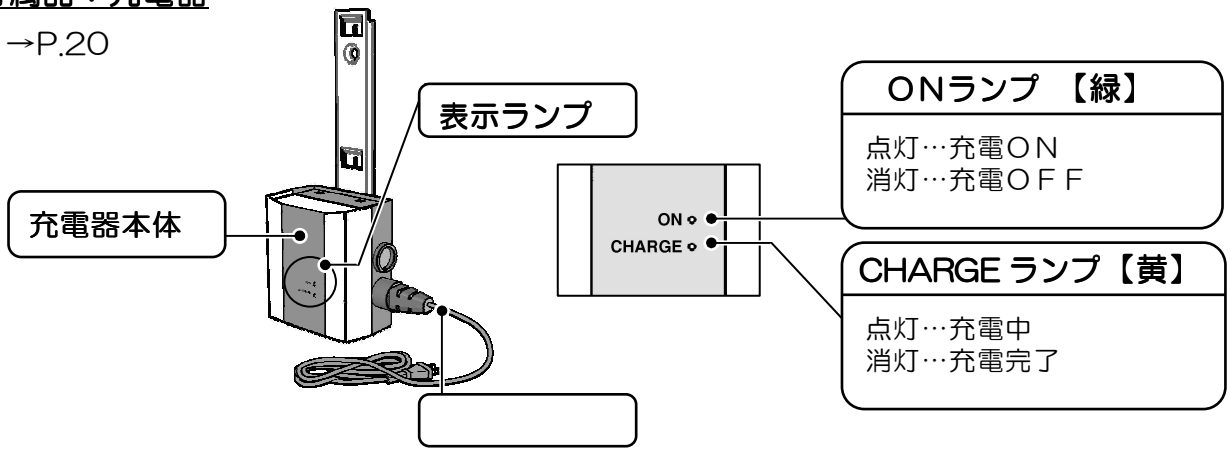
スイッチを押している間、
ストレッチャーが上昇します。

下降スイッチ

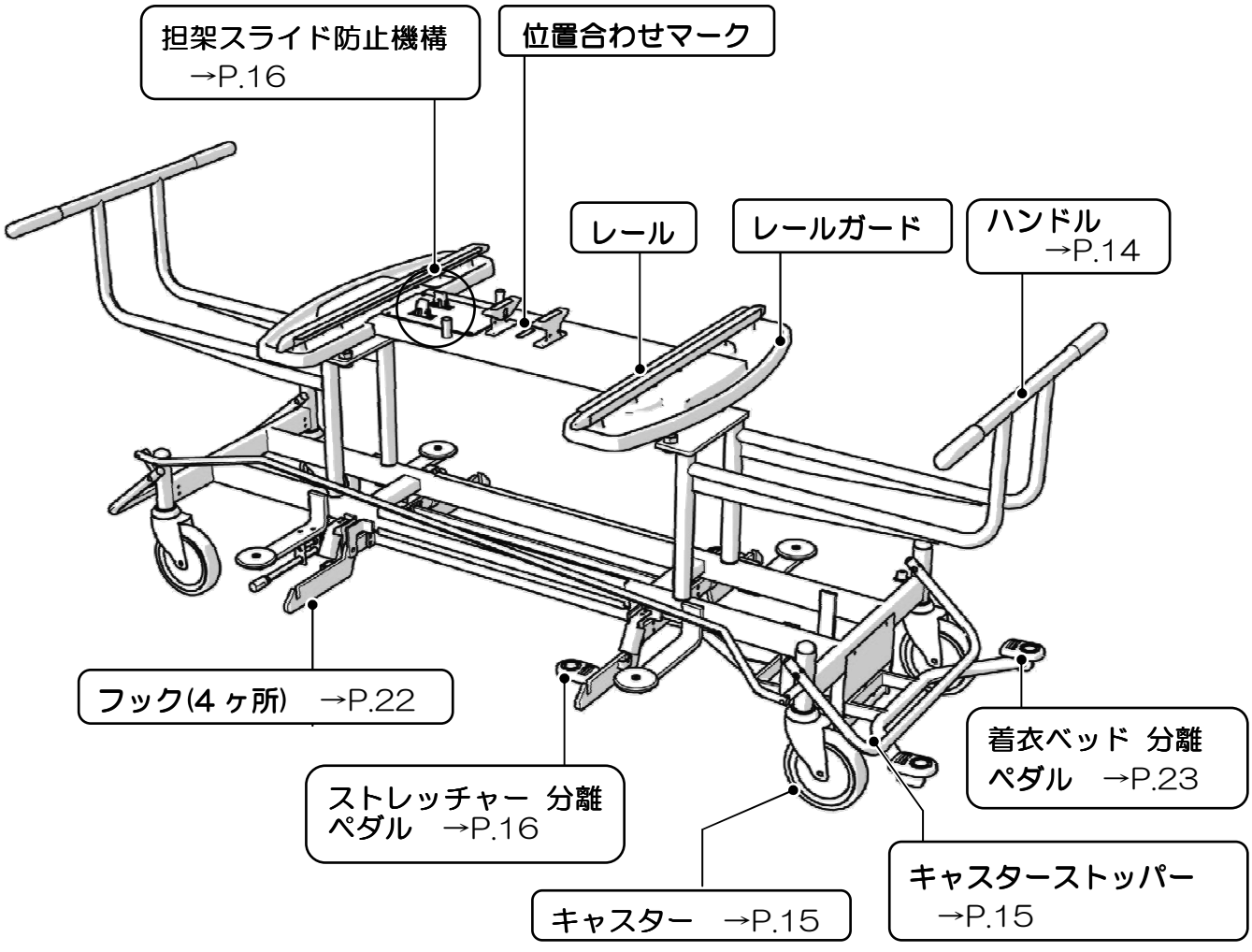
スイッチを押している間、
ストレッチャーが下降します。

付属品：充電器

→P.20



固定式ストレッチャー（CBS-100）



ご使用になる前に

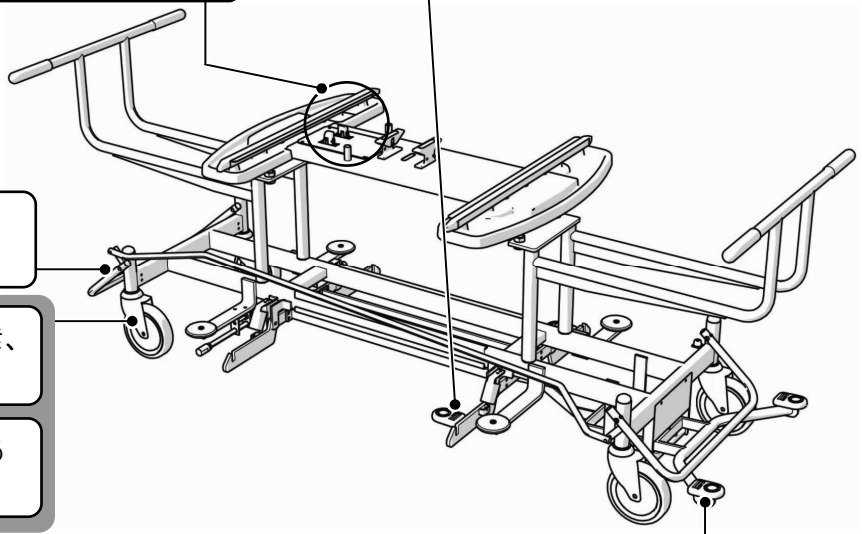
始業点検について

ご使用前に下記の始業点検項目にもとづき、始業点検を実施してください。

①周囲に障害物はありませんか？

②**ストレッチャー 分離ペダル**は水平に戻りますか？

③担架スライド防止機構は作動しますか？

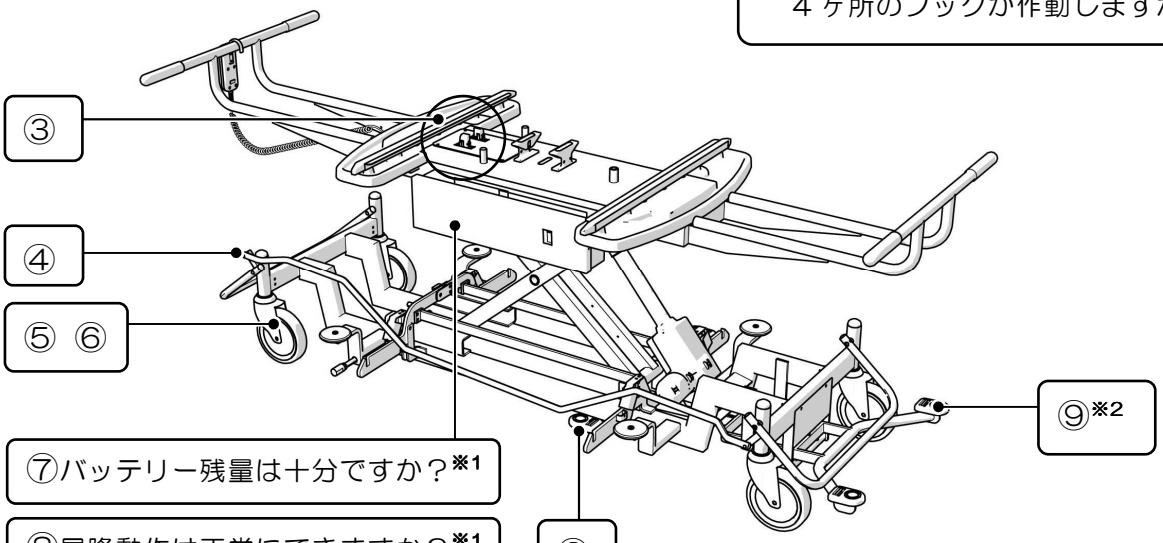


④キャスターのロックは確実にできますか？

⑤キャスターの緩み、ガタつき、抜け出しはありませんか？

⑥キャスターの車輪の磨耗はありませんか？

⑨**着衣ベッド 分離ペダル**を踏むと4ヶ所のフックが作動しますか？※2



③

④

⑤ ⑥

⑦バッテリー残量は十分ですか？※1

⑧昇降動作は正常にできますか？※1

②

⑨※2

※1 高さ調節式ストレッチャー（CBS-110）のみ
※2 着衣ベッド（別売）をご使用の場合のみ

始業点検チェックリスト：

スピノ用ストレッチャー（CBS-110、100）　　点検日　　年　　月　　日

項目	点検内容	点検方法	チェック	備考
①	障害物の有無	目視	□OK・□ NG	
②	**ストレッチャー 分離ペダル**の作動	・ストレッチャー単独で左右の分離ペダルを踏んで戻し、ペダル上面がほぼ水平になるかどうかを確認	□OK・□ NG	(P.16 参照)
③	担架スライド防止機構	・浴槽に連結させない状態で担架のロック解除レバーを握り、担架が少し移動して止まることを確認。確認後、ロック解除レバーから手を離し、担架を元の位置に戻し、押し引きしてロックを確認	□ OK・□ NG	
④	キャスターのロック作動	キャスターストッパーをロック方向に踏んでキャスターの回転と首振りのロックを確認	□ OK・□ NG	(P.15 参照)
⑤	キャスターの緩み、ガタつき、抜け出し	目視及び、触って確認	□ OK・□ NG	
⑥	キャスターの車輪の摩耗	目視	□ OK・□ NG	
⑦※1	バッテリー残量の確認	目視 **容量表示が 25%（コンセントマーク表示）になったら、必ず充電してください。**	□ OK・□ NG	(P.18 参照)
⑧※1	昇降動作	担架を載せた状態でリモコンスイッチを押し、昇降時の動作及び異音の有無を確認	□ OK・□ NG	
⑨※2	**着衣ベッド 分離ペダル**の作動	着衣ベッド分離ペダルを踏むと４ヶ所のフックが下がり、離すと戻ることを確認	□ OK・□ NG	(P.23 参照)

※1 高さ調節式ストレッチャー（CBS-110）のみ

※2 着衣ベッド（別売）をご使用の場合のみ

またこれ以外でも部品が破損しているなど、日頃お使いになられていたときとは違う異常を感じましたら、本製品を使用せずに、バッテリーを抜いて（CBS-110 のみ）、最寄りの営業所にご連絡ください。尚、故障中は故障した機器を誤って使用しないように、周囲の方が分かるように表示（故障中の貼り紙等）をお貼りください。

ご使用になる前に

組み合わせ

本製品は、当社浴槽『スピノ』専用のストレッチャーです。
必ず専用の浴槽・担架・着衣ベッドと組み合わせてご使用ください。

周辺装置（別売り）

浴槽（スピノ）　・・・CB-100
洗浄台（スピノ用）　・・・CBN-100
担架（スピノ用）　・・・CBW-100
着衣ベッド　・・・CBM-100
着衣チェア　・・・CBT-100

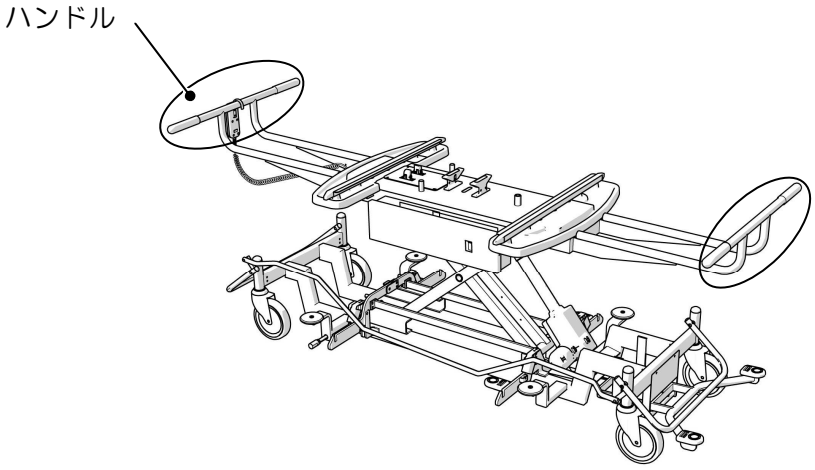
操作方法については、各々の取扱説明書をご覧ください。

浴槽との連結・分離操作に関連する事項は、浴槽（CB-100）取扱説明書の「入出浴作業」をご覧ください。

操作方法

ストレッチャーの移動

担架が載っていないストレッチャーを移動するとき
ストレッチャーのハンドルを持って移動します。



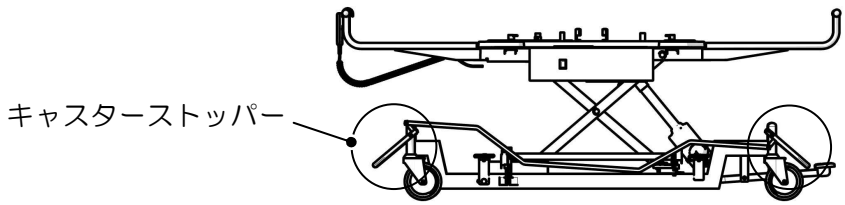
⚠警告　浴室の排水溝蓋の隙間等に注意

⚠注意　高さ調節式ストレッチャーを移動するときは、段差や傾斜に注意

操作方法

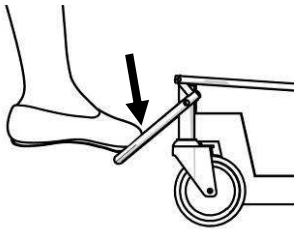
キャスターのロック

キャスターのロックは２ヶ所のキャスターストッパーで行います。



ロック

キャスターストッパーのどちらかを踏みます。



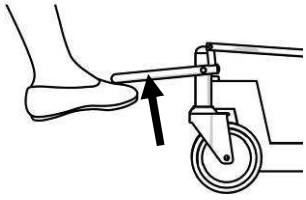
・４輪同時にロックがかかります。(トータルロック式)

> ⚠警告　**以下のときは、キャスターを必ずロックする**
> - **担架上で介助作業（移乗、洗身、洗髪等）をするとき**
> - **ストレッチャーを移動した後**
> - **担架をスライド（移動）するとき**
> - **ストレッチャーを昇降させるとき※**
> - **バッテリーを脱着させるとき※**

※高さ調節式ストレッチャー（CBS-110）のみ

解除

キャスターストッパーのどちらかを足で軽く持ち上げます。



・４輪同時にロックが解除されます。

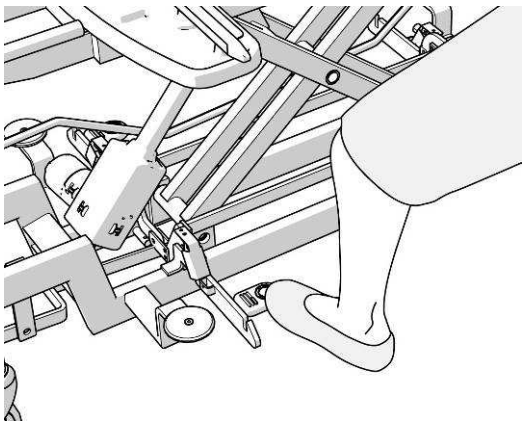
操作方法

浴槽へ連結する

浴槽との連結操作につきましては、浴槽（ＣＢ-100）の取扱説明書「入出浴作業　ストレッチャーを浴槽へ連結する」をご覧ください。

浴槽から分離する

浴槽からストレッチャーを分離する際には、ストレッチャー分離ペダルを踏んでください。詳しい操作方法については、浴槽（ＣＢ-100）の取扱説明書「入出浴作業　ストレッチャーを分離する」をご覧ください。



担架スライド防止機構について

担架スライド防止機構とは、担架の落下を防止するための機能です。

以下の機構的な制限をすることで、誤操作や意図しない動きを防止し、安全性を高めています。

・ストレッチャーを浴槽に連結していない状態で、担架をスライド（移動）させることはできません。
・ストレッチャーを浴槽に連結して、担架を浴槽の反対側（浴槽と離れる方向）にスライド（移動）させることはできません。

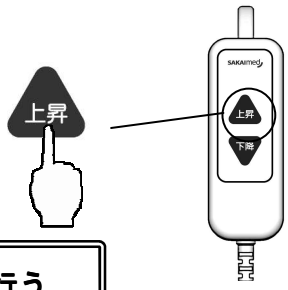
操作方法

ストレッチャーの上昇・下降（CBS-110 のみ）

上昇

1. リモコンの上昇スイッチを押すとストレッチャーが上昇します。

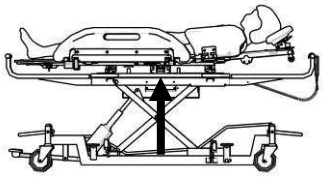
・上昇スイッチから指を離すと停止します。



⚠警告　上昇・下降操作は、周囲の安全を確認してから行う

2. 上昇スイッチを押し続けると、ストレッチャーは上限まで上昇します。

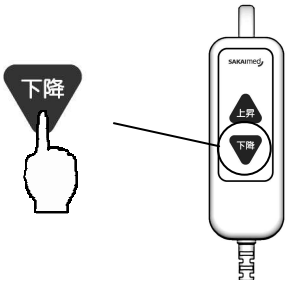
・上限位置は、担架を移動できる高さ（浴槽レールと同じ高さ）です。



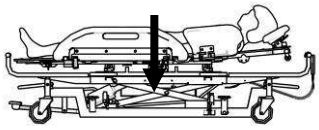
下降

1. リモコンの下降スイッチを押すとストレッチャーが下降します。

・下降スイッチから指を離すと停止します。



2. 下降スイッチを押し続けると、担架面の高さが地面から約 450㎜ の高さで自動停止します。



参考　担架脱落防止のため、ストレッチャー上に担架が無い状態では下降できません。

リモコンについて

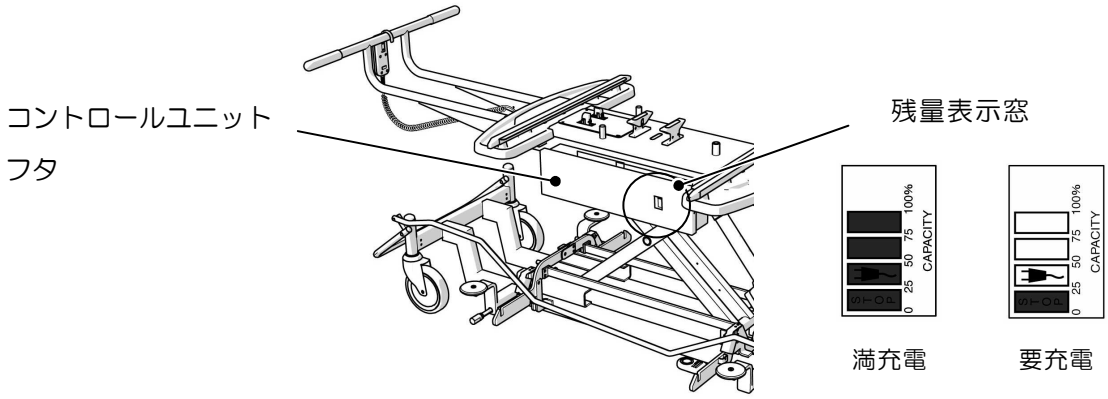
リモコンを使用しない時は、ハンドルに掛けておいてください。

⚠注意　リモコンは、操作時以外はハンドルに掛けておく

操作方法

バッテリーの残量確認(CBS-110 のみ)

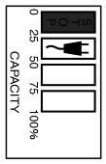
1日の入浴作業前、作業後に、コントロールユニットの表示窓から、バッテリー残量を確認してください。



⚠注意　バッテリーの残量を必ず確認

容量表示が25%(コンセントマーク表示)になったら必ず充電してください。

表示が25%より少なくなると充電ができなくなります。

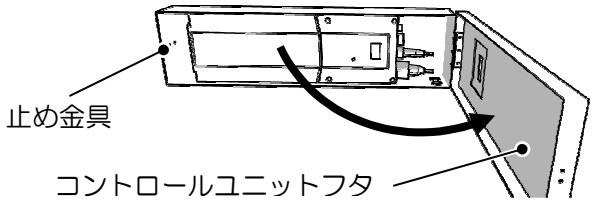


操作方法

バッテリーの脱着（CBS-110 のみ）

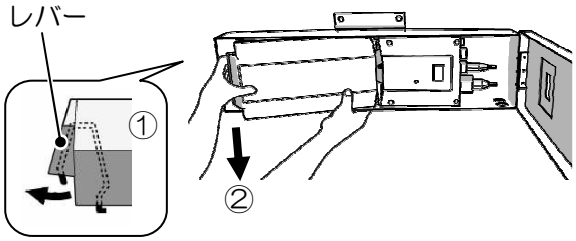
取り外し

1. コントロールユニットの止め金具を外し、フタを開きます。

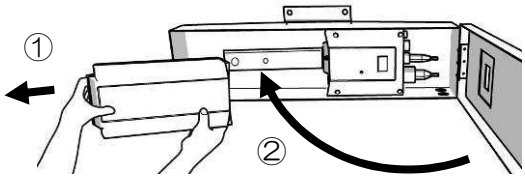


> ⚠**注意**　コントロールユニットの上に水がある場合は、拭き取ってからフタを開く

2. バッテリーのレバーを握り、そのままバッテリーを手前に引き出します。

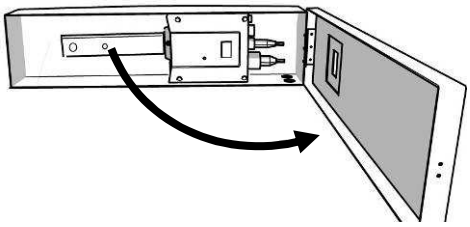


3. バッテリーを取り出し、コントロールユニットのフタを閉めます。

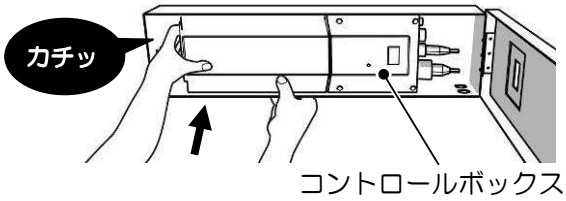


取り付け

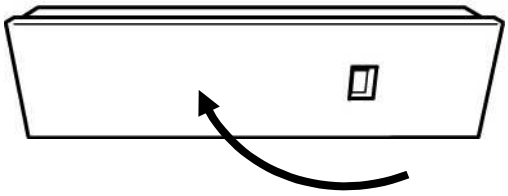
1. コントロールユニットの止め金具を外し、フタを開きます。



2. バッテリーをコントロールボックス側に差し込み、→の方向に押し付けて取り付けます。



3. コントロールユニットのフタを閉め、止め金具を止め金具を閉めます。

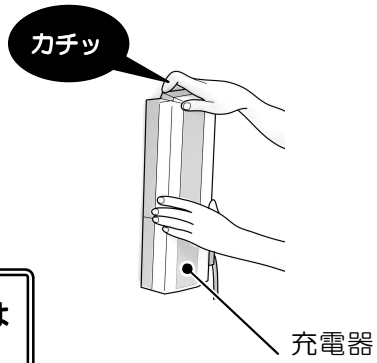


> ⚠**警告**　濡れた手で交換作業を行わない

操作方法

バッテリーの充電（CBS-110 のみ）

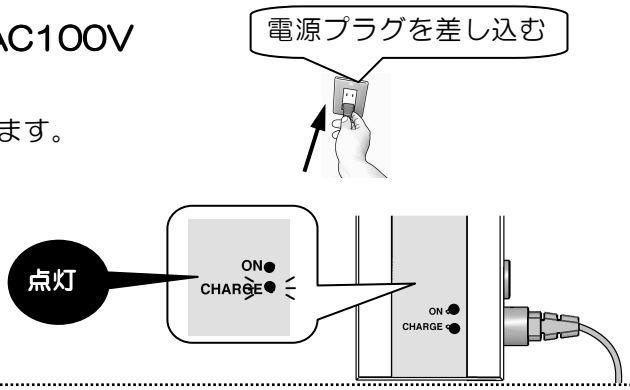
1. ストレッチャーから取り出したバッテリーを専用充電器に取り付けます。



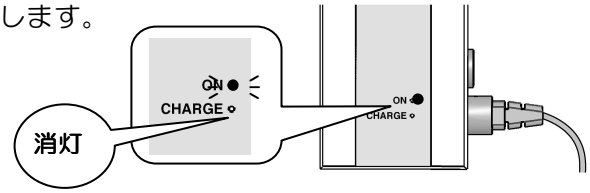
> ⚠**注意**　**バッテリーを脱着するときや持ち運ぶときは落とさないように注意する**

2. 充電器の電源プラグをアース付 AC100V コンセントに差し込みます。

・ON の緑 LED と CHARGE の黄 LED が点灯します。



・充電が完了すると、CHARGE の黄 LED が消灯します。



3. 充電完了後は充電器の電源プラグを AC100V コンセントから抜きます。

> ⚠**注意**　**・一日の入浴作業終了後は、満充電（100%）まで充電する**
> **・電源プラグを抜くときは、プラグの根元を持って抜く**

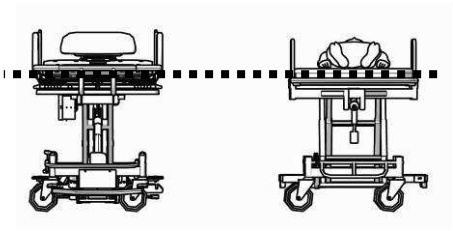
参考　・容量表示が 25%（コンセントマーク表示）から満充電までは、約 4 時間かかります。
・1 回の充電で約 50 回の昇降が可能です。

操作方法

着衣ベッド(別売)を連結する

着衣ベッドを動かしてストレッチャーに連結する場合と、ストレッチャーを動かして着衣ベッドに連結する場合とがあります。図は前者で説明しています。

1. 着衣ベッド（又は高さ調節式ストレッチャー）の高さを、相手側に合うように調整します。



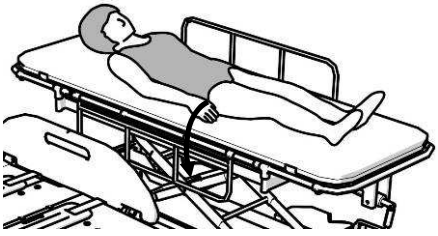
参考　入浴者を真横に滑らせてトランスファーする場合は、移す先がわずかに低くなるように高さを調節しておくと、容易に行えます。

2. キャスターがロックされていることを確認します。

着衣ベッドを動かして連結する場合は、ストレッチャーのキャスターをロックします。ストレッチャーを動かして連結する場合は、着衣ベッドのキャスターをロックします。

> ⚠警告　連結される側のキャスターを必ずロック

3. 着衣ベッドの連結側のサイドフェンスを倒します。

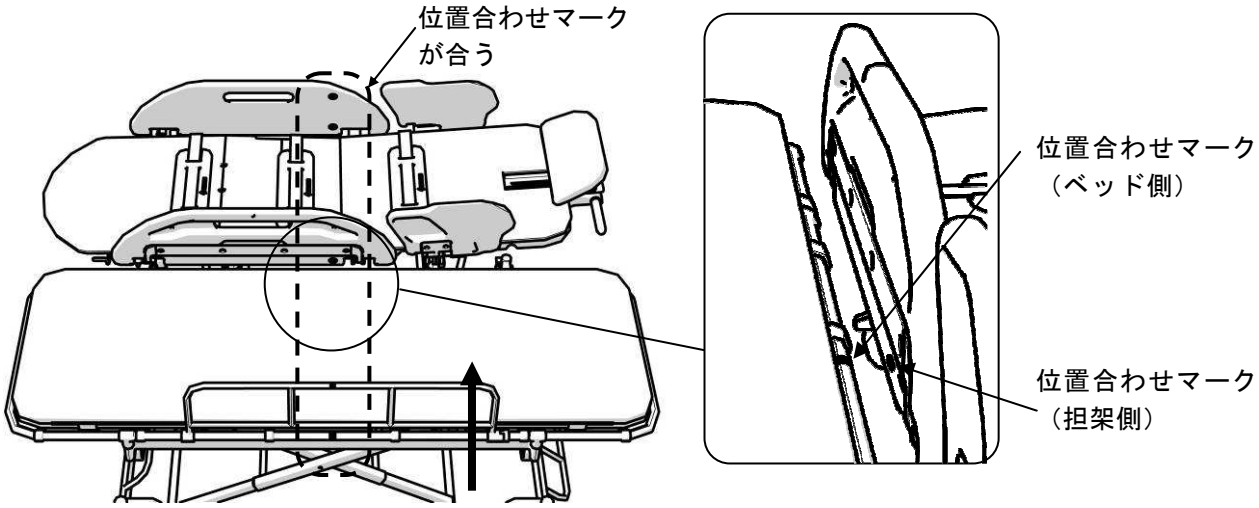


・サイドフェンスの操作方法については、着衣ベッド（CBM-100）の取扱説明書を参照してください。

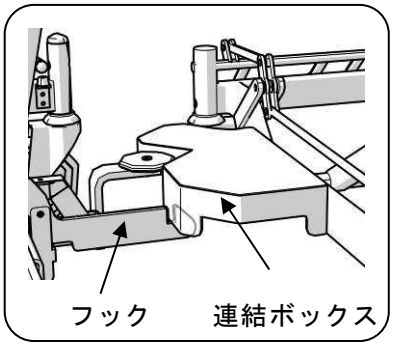
> ⚠警告　サイドフェンスを倒した状態で着衣ベッドを動かす際は、入浴者が落ちないよう注意

操作方法

4. ストレッチャー（又は担架）の青いマークとベッドの青いマークが合うように位置を合わせ、水平に押し付けます。



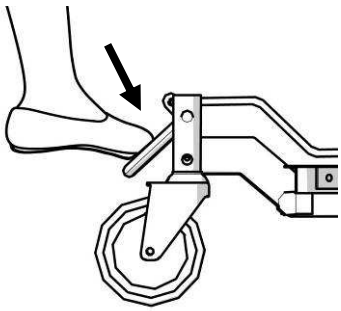
・２ヶ所のフックがベッドの連結ボックスと連結します。



⚠警告　ストレッチャーと着衣ベッドの間への入浴者の手足の挟み込みに注意

⚠注意　連結の際は、ストレッチャー又は着衣ベッドをできるだけ平行に押す

5. 連結を確認し、キャスターをロックします。



⚠警告　・ストレッチャーと着衣ベッドの連結を確認
・連結後はキャスターを必ずロック

操作方法

着衣ベッド(別売)を切り離す

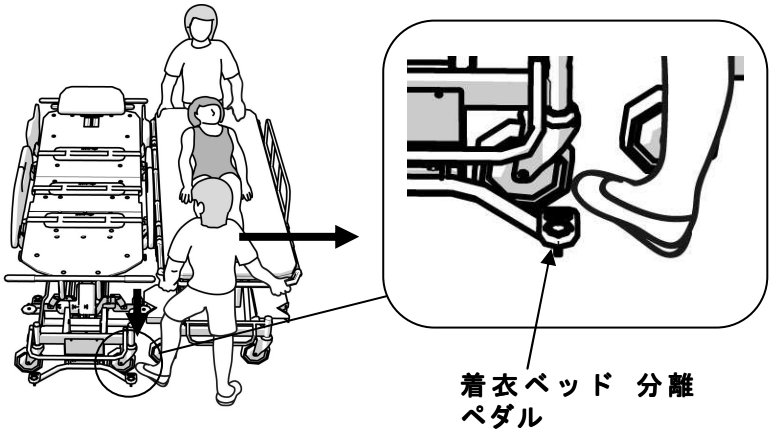
1. 動かさない側のキャスターがロックされていることを確認します。

着衣ベッドを切り離す場合は、ストレッチャーのキャスターのロックを確認します。ストレッチャーを切り離す場合は、着衣ベッドのキャスターのロックを確認します。

> ⚠警告　分離される側のキャスターを必ずロック

2. 切り離す側のキャスターロックを解除します。

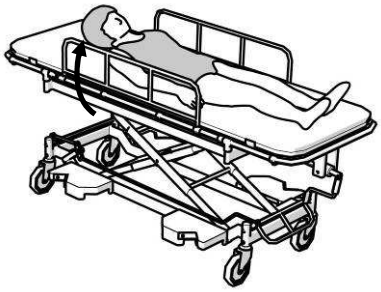
3. 着衣ベッド 分離ペダルを踏みながら、ベッド又はストレッチャーを水平に引いて離します。



> ⚠警告　サイドフェンスを倒した状態で着衣ベッドを動かす際は、入浴者が落ちないよう注意

> ⚠注意　・切り離す際は、着衣ベッドをできるだけ平行に引く
>
> ・ストレッチャーと着衣ベッドがうまく分離できない場合、無理にペダルを踏みつけず再度連結してから改めて分離操作を行う

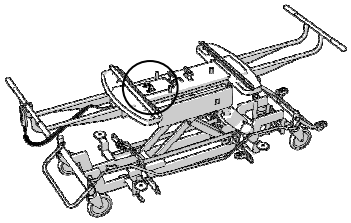
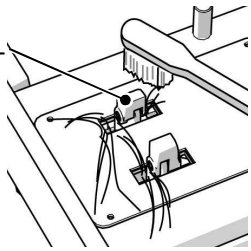
4. 切り離したら、すぐに着衣ベッドのサイドフェンスを起こします。（入浴者が乗っている場合）



日常のお手入れ

清掃

清掃は下記の方法でおこなってください。

部品名	清掃方法
レールガード	浴槽用の中性洗剤で洗浄し、よく水で洗い流してください。 水で洗い流した後は、乾いた布で水滴を拭いてください。
フレーム部 (ステンレス部)	ステンレス部は水滴をそのままにしておくと水垢が残り汚くなります。 乾いた布で水滴を拭いてください。
担架スライド防止機構	ストッパー部に髪の毛等のゴミが絡まっていた場合は、 歯ブラシ等でキレイに取り除いてください。  ストッパー 

高さ調節式(CBS-110)のみ

リモコン	乾いた布で軽く拭く程度にしてください。 ※故意に水をかけないでください。 ※コード類を無理に引っ張らないでください。
電動アクチュエーター	乾いた布で軽く拭く程度にしてください。 ※故意に水をかけないでください。

このようなときは

まずは次の内容を確認していただき、なお異常があるときは最寄りの営業所までご連絡ください。

	このようなときは	ここを確認してください
キャスター	キャスターがロックできない	●異物を挟み込んでいませんか？ →異物が無いかを確認し、解消できない場合は最寄りの営業所にご連絡ください。
	キャスターが動かない	●キャスターストッパーが踏まれた状態でロックされていませんか？ →キャスターストッパーを持ち上げ、キャスターのロックを解除してください。
	ストレッチャーが動いてしまう	●キャスターストッパーが確実にロックされていますか？ →キャスターストッパーを最後まで踏んで、キャスターをロックしてください。

高さ調節式(CBS-110)のみ

昇降動作	上昇スイッチを押しても動かない	●バッテリー残量は十分ですか？ →充電を行ってください。 （充電については P.18～20 参照）
		●上限位置に達していませんか？ →上限位置では自動停止するため故障ではありません。
	下降スイッチを押しても動かない	●担架は載っていますか？ （安全装置が作動；担架分離検出機能） →担架を載せてください。
		●下限位置に達していませんか？ →下限位置では自動停止するため故障ではありません。
	充電したのに動かない	●バッテリーはきちんと装着されていますか？ →バッテリーを装着し直してください。
	昇降中に変な音がする	●電動アクチュエーター又は機械的トラブル →最寄りの営業所にご連絡ください。

このようなときは

着衣ベッド（別売）との連結・分離

連結ができない

●押し込みは足りていますか？

→ストレッチャー又はベッドを最後まで相手側に押し付けてください。

●位置は合っていますか？

→ストレッチャー（又は担架）の青い位置合わせマークの真横にベッドの位置合わせマークが来るように、連結してください。

切り離せない

●斜めに引いていませんか？

→ストレッチャー又はベッドは平行に引いてください。うまく切り離せない場合は、再度しっかり連結させて、改めて平行に引いて切り離し操作を行って下さい。

・その他、ご不明な点につきましては最寄りの営業所にご相談ください。

・ご使用中万一故障が発生したら、ただちに入浴者を安全な場所に退避させた後、使用を中止して最寄りの営業所へご連絡ください。

機器について

保守・点検

・本製品を使用する際は、機器の管理者の方が P.10～11 の点検項目に基づき、必ず始業点検（日常点検）を実施してください。
・長期間使用しなかった製品を使用再開する場合は、機器が正常に動作するか十分な点検を行ってください。
・点検時に異常が発見された場合は、製品の使用を中止して最寄りの弊社営業所までご連絡ください。
・清掃等の簡単な保守は機器の管理者等によって実施するようお願いいたします。

● 定期保守点検契約のお勧め

製品を長期間正常な状態で安全に使用できるように保証期間後の「保守点検契約」の締結をお勧めいたします。詳しくは別添の「保守点検契約のお勧め」をご覧になるか、最寄りの弊社営業所へお問い合わせください。

保証とアフターサービス

保証書と保証期間

・保証書(別添)は再発行致しませんので紛失されないよう大切に保管してください。保証書がないと保証期間中でも代金を請求させていただく場合があります。
・保証期間は 1 年です。但し本体フレームは 5 年間です。保証の規定につきましては保証書をご覧ください。

修理をご依頼いただく場合

・修理をご依頼いただく場合は、下記のことをお知らせください。
　機種名　：　*CBS-110 または、CBS-100*
　お買い上げ：　　年　月　日
　故障状況(できるだけ詳細に)
　住所、氏名、電話番号
・メーカーより指示のあるとき以外は、機器を分解しないでください。

機器について

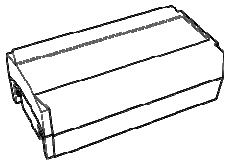
耐用期間

10 年：保守点検などの当社推奨環境で使用された場合

損耗品

・正常な使用において、交換の目安が**約２年**のもの。
（使用により、磨耗･劣化･変質等が生じ、本来の機能が発揮できなくなるもの）

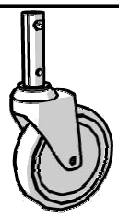
バッテリー



(※CBS-110 のみ)

・正常な使用において、交換の目安が**約３年**のもの。

キャスター



損耗品の交換時期が来ましたら弊社営業所までご用命ください。点検して必要により有償交換いたします。

保守用性能部品の保有期間

保守用性能部品の保有期間は、販売中止後 10 年です。ただし、性能部品が製造中止などにより入手不可能になった場合は、保有期間が短くなる場合もあります。

機器について

仕様

名　　称		高さ調節式ストレッチャー
型　　式		CBS-110
外形寸法（L×W×H）		2040×695×474～776 ㎜
質　　量		約 105 kg
使用可能体重		100 kg以下
材質	フレーム	ステンレス・一部粉体塗装仕上
	レールガード	プラスチック（ABS）
駆動方式		電動アクチュエーター式:DC24V(バッテリー仕様)
機能構成		昇降機能：ストローク 302mm 担架スライド防止機構 担架分離検出機能 キャスター：φ150mm、トータルロック付き ストレッチャー分離ペダル 着衣ベッド分離ペダル リモコン
付属品		バッテリー（1 個）、充電器

名　　称		ストレッチャー
型　　式		CBS-100
外形寸法（L×W×H）		2040×695×776mm
質　　量		約 65 kg
使用可能体重		100 kg以下
材質	フレーム	ステンレス・一部粉体塗装仕上
	レールガード	プラスチック（ABS）
機能構成		担架スライド防止機構 キャスター：φ150mm、トータルロック付き ストレッチャー分離ペダル 着衣ベッド分離ペダル

注．都合により予告なく仕様の変更を行う場合があります。